

科目コード 126007a

配当学年 3・4

科目名 芸術情報論

教員名 大森 淳史

**【授業の到達目標】**

ICT時代における芸術情報の現状とその課題を理解する。

**【授業のテーマ】**

ICT時代の芸術情報

**【授業概要】**

今日、画像や動画を含む膨大な芸術情報がインターネットのなかを流れている。一部は、官民双方からそれらの情報を統合する試みも行われてきている。その現状とそこに存在する問題について考える。デジタル技術とインターネットの進歩は、権利問題にも重大な事態を生じさせている。ホットな著作権問題と自由な文化のあり方についても考察する。

**【準備学習】**

前回授業の内容を、配布したテキストと大学や自宅の端末を使って確認する

**【授業計画】**

1. オリジナルとコピー：インターネット時代のアート情報
2. アート系ウェブサイトの分類および関連する基礎用語の解説
3. 美術館・博物館のホームページに公開されるデジタルアーカイブ
4. 美術館・博物館のホームページに公開されるデジタルアーカイブ
5. 美術館・博物館のホームページに公開されるデジタルアーカイブ
6. 美術館所蔵作品データベース統合の試み
7. 巨大IT企業と世界中の美術館とのコラボ：Google Art Project
8. インターネット上の画像データベースとしての「ヴァーチャル・ミュージアム」
9. インターネット上の画像データベースとしての「ヴァーチャル・ミュージアム」
10. アート総合情報サイト
11. 特定のアーティストに関するサイト
12. 著作権について
13. 著作権と所有権その他
14. 仮想の展覧会の企画
15. 仮想の展覧会の企画

**【評価方法】**

平常点(授業への取り組み、授業の課題)40%・学期末試験60%

**【テキスト】**毎回自作テキストをプリントにて配布する。  
(テキスト ISBN)**【参考文献】**

適宜指示する。

**【オフィスアワー】**

随時相談に応ずるが、いちおう予定を確認のこと。

**【学生へのメッセージ】**

授業には特別な理由のないかぎり毎回出席すること。